

【記載例：散弾銃・ライフル銃（2丁同時）の場合】

第9号（第9条関係）

猟銃等所持許可更新申請書

銃砲刀剣類所持等取締法第7条の3第1項の規定によるライフル銃・散弾銃の所持の許可の更新を次のとおり申請します。

平成27年 3月 4日

兵庫県 公安委員会殿

申請人	本籍	神戸市中央区下山手通5丁目4番1号		
	住所	神戸市中央区下山手通5丁目4番1号		
	ふりがな	こうべ たろう		
	氏名	神戸太郎 印	性別	男・女
	生年月日	昭和40年 5月 1日（39歳）		
	電話番号	(078)111-1111		
申請件数	2件 申請に係る銃砲欄（別紙）を作成すること。			
関係証明書等	交付年月日	番号	交付者	
現に交付を受けている 猟銃・空気銃所持許可証	平成24年2月2日	第63111111111号	兵庫県公安委員会	
講習修了証明書	平成26年12月10日	第1111号	兵庫県公安委員会	
技能講習修了証明書	平成26年8月2日 平成26年7月3日	第2222号ライフル銃 第3333号ライフル銃以外の猟銃	兵庫県公安委員会 兵庫県公安委員会	
同居人	無 有（3人）			
欠格事由	<p>私は、法第5条第1項第2号から第18号までに規定するいずれにも該当しない者であることを誓約します。</p> <p>（猟銃の所持許可更新申請者のみ回答）</p> <p>法第5条の2第2項第2号又は第3号に規定するいずれにも該当しない者であることを誓約します。</p>			
省略した書類	<p>添付を省略した書類 同居親族書（ 年 月 日 公安委員会 市町村の長の証明書（ 年 月 日 公安委員会 経歴書（ 年 月 日 公安委員会 その他（)</p>			

住民票のとおり記載する。

異なる銃種の同時申請の場合は、それぞれの技能講習修了証明書を記載する。

警察署の担当者から、欠格事由について十分に説明を受け、該当しない場合は、 にレ印を記入する。

【記載例：散弾銃・ライフル銃（2丁同時）の場合】

- 備考
- 1 申請件数欄は、更新の申請に係る銃砲について、別紙に記載すること。
 - 2 同居人の欄には、その有無の該当する方の 内にレ印を記入し、同居人がいる場合にはその人数を記載すること。
 - 3 欠格事由欄には、当該欠格事由に該当しない旨を誓約する場合は 内にレ印を記入すること。
 - 4 省略した書類欄には、添付を省略した書類で該当するものの 内にレ印を記入し、その提出日を記載すること。
 - 5 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

【記載例：散弾銃・ライフル銃（2丁同時）の場合】

別紙

件数	更新の申請に係る銃砲	
1 / 2	銃の種別	✓ ライフル銃 散弾銃 空気銃 ライフル銃及び散弾銃以外の猟銃
	許可番号	第000240001号
	許可年月日	平成24年 5月 2日
2 / 2	銃の種別	ライフル銃 ✓ 散弾銃 空気銃 ライフル銃及び散弾銃以外の猟銃
	許可番号	第000240002号
	許可年月日	平成24年 5月 2日
/ / /	銃の種別	ライフル銃 散弾銃 空気銃 ライフル銃及び散弾銃以外の猟銃
	許可番号	年 月 日
	許可年月日	年 月 日
/ / /	銃の種別	ライフル銃 散弾銃 空気銃 ライフル銃及び散弾銃以外の猟銃
	許可番号	年 月 日
	許可年月日	年 月 日
/ / /	銃の種別	ライフル銃 散弾銃 空気銃 ライフル銃及び散弾銃以外の猟銃
	許可番号	年 月 日
	許可年月日	年 月 日

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。